

こんだて  
献立によせて

A ブロック 2月3日 (火)  
B ブロック 2月2日 (月)



きん め まい はん ぎゅうにゅう  
金芽米ご飯 牛乳

うめ に  
いわしの梅煮

ごぼうとにんじんのサラダ

いも ふくまめ  
じゃが芋のみそ汁 福豆

ことし せつぶん がつみっか せつぶん きせつ わ め い み  
今年の節分は、2月3日です。節分には、「季節の分かれ目」の意味があります。もともとは  
りっしゅん りっか りっしゅう りっとう ぜんじつ ねん かい せつぶん  
「立春」、「立夏」、「立秋」、「立冬」の前日、年に4回の「節分」がありました。  
げんざい いっぱんてき ふゆ はる きせつ か りっしゅん ぜんじつ せつぶん ちいき  
現在では、一般的には冬から春へと季節が変わる「立春」の前日を「節分」として、地域に  
よってさまざまな行事が行われています。

## せつぶん だいす 節分と大豆のおはなし



せつぶん まめ まめ つか  
節分といえば、「豆まき」です。豆まきに使うのは、  
だいす だいす こめ おな たいせつ  
いった大豆です。大豆は、お米と同じように大切  
さくもつ とくべつ ちから かんが  
な作物であり、特別な力があると考えられてきま  
おに そと ふく うち とな いえ なか で  
した。「鬼は外、福は内」と唱えながら家の中や出  
い ぐち おに じゃ き じぶん とし  
入り口にまいて、鬼＝邪気をはらい、自分の年の  
かす とし かす つぶ まめ た ねん ごう  
数（または年の数+1粒）の豆を食べ、1年の幸  
ふく いの  
福を祈ります。



えだ や あたま さ  
ヒイラギの枝に、焼いたイワシの頭を刺したも  
ので、ヒイラギイワシともいいます。ヒイラギの  
は 葉のトゲトゲや、イワシのにおいを鬼が嫌うとさ  
いえ とぐち もん かざ おに お はら  
れ、家の戸口や門に飾って鬼を追い払います。  
まめ だいす と あと えだ  
豆がら（大豆を取った後の枝）を  
そ  
添えることもあります。



ふくまめ  
福豆

きゅうしよく ふくまめ た  
給食の福豆は、まかずに、よくかんで食べましょう。